

合併特例債活用した事業の進捗は

問 合併した本市が活用できる有利な起債で、総額は284億円余です。令和3年度までに市役所本庁舎、一宮体育センター、新津名図書館、小中学校施設整備や道路整備などに232億円余を活用しました。今後の活用計画は。



合併特例債活用で整備進む施設

答 まちづくり計画に基づき実施
合併した本市が活用できる有利な起債で、総額は284億円余です。令和3年度までに市役所本庁舎、一宮体育センター、新津名図書館、小中学校施設整備や道路整備などに232億円余を活用しました。今後の活用計画は。

問 有利な財源として活用している合併特例債の発行が残り3年となり、令和7年度で終了する。現時点での活用事業の進捗状況と、金額はいくらか。

答 令和4年、5年で津名中大規模改修、岩屋ポーターミナールなどで令和6年度以降は北淡小大規模改修などに活用予定で、全額有効に活用したいと考えています。

その他の質問
● スクールロイヤール導入の理由は
● 市管理公園に遊具設置を
● 横断歩道歩行者優先宣言の取組強化を

オムツ配付事業の継続実施を



昨年度に配布されたオムツ

問 新生児のオムツ消費量は非常に多く、家計の負担となっている。他市でも行われているオムツ配付事業を、現在本市では「NPO法人淡路島ファミリーサポートセンター」にある「子育てセンター」5か所、計6か所を予定しています。

答 社会福祉協議会で実施予定です
淡路市社会福祉協議会が「子育て支援にも携わっていききたい」とのことから、1人1袋限定でオムツ配付事業を令和5年4月、開始予定で調整を行っているとのこと。配布場所は「子育てセンター」5か所、計6か所を予定しています。

その他の質問
● 一時預かり保育の利便性向上を
● 地産地消の取組について

ふるさと寄附金活用により市民参画を



令和3年度の活用報告書

問 ふるさと寄附金の活用内容の決定方法は。

答 活気ある街づくり事業調整します
寄附者から使い道の指定を受けているものは、意向を尊重しています。指定を受けていないものは、緊急性や重要性、事業の継続性など、ふるさと納税推進課で活用の妥当性を判断し、財政課で全体の調整を行っています。

問 福井県坂井市では、「坂井市寄附による市民参画条例」を策定し、市民からの事業提案を市民参加の委員会を検討し、実施の適否を判断している。本市で市民参画制度を導入する意向は。

答 本市ではクラウドファンディングに取組んでいます。昨年度末から立ち上げた助産院設立プロジェクトでは、早期に目標額に達しており、たくさんの方の応援メッセージも寄せられました。今後も市民が元気で活気ある街づくり事業の展開を調整します。



公明党
土井 晴夫

問 令和4年、5年で津名中大規模改修、岩屋ポーターミナールなどで令和6年度以降は北淡小大規模改修などに活用予定で、全額有効に活用したいと考えています。



結いの会
戸田 敦大

問 新生児のオムツ消費量は非常に多く、家計の負担となっている。他市でも行われているオムツ配付事業を、現在本市では「NPO法人淡路島ファミリーサポートセンター」にある「子育てセンター」5か所、計6か所を予定しています。



住民目線の会
村田 沙織

問 福井県坂井市では、「坂井市寄附による市民参画条例」を策定し、市民からの事業提案を市民参加の委員会を検討し、実施の適否を判断している。本市で市民参画制度を導入する意向は。

介護予防事業の転倒予防の取組は



結いの会(代表)
多田 耕造

問 介護が必要となった原因の第3位が転倒による骨折である。弱くなった骨がきっかけで、介護に移行する割合が高くなる。骨粗しょう症患者の骨折は治るのに時間を要する。特に、足の付け根部分は治るまで歩行ができないため、筋肉が弱まり、そのまま寝たきりになる事も少なくない。高齢者の転倒を防止する取組は。

答 転倒要因を分析し、ケアを実施
高齢者のウェルビーイングを保つには、転倒を防ぐことが重要です。転倒予防



「転倒予防の日」啓発ポスター

問 介護が必要となった原因の第3位が転倒による骨折である。弱くなった骨がきっかけで、介護に移行する割合が高くなる。骨粗しょう症患者の骨折は治るのに時間を要する。特に、足の付け根部分は治るまで歩行ができなため、筋肉が弱まり、そのまま寝たきりになる事も少なくない。高齢者の転倒を防止する取組は。

答 転倒要因を分析し、ケアを実施
高齢者のウェルビーイングを保つには、転倒を防ぐことが重要です。転倒予防

防には、運動することが大切であり、介護予防教室が必要と捉えています。なぜ、転倒してしまのかを分析すること、も重要です。そのため、職員が一人暮らしの高齢者宅を訪問し、本人の状態や自宅内外の生活環境と合わせて、室内の整理整頓などの声掛けや確認を行っています。

その他の質問
● 睡眠改善や「みんいく」睡眠負債を防ぐ取組は

未来に輝く淡路市への取組は



期待高まる津名港

問 2025年万博と、その後の市政進展の施策に「古道道路整備」がある。市・県道を利用し、岩屋から大町の「コウノトリの里」まで約45kmもの整備計画だ。

答 さまざまな事業に取り組みます
古道整備事業は、市民のほか観光客誘致へつなげ、コウノトリの里を但馬にも負けない里としたいと考えています。海路実証実験の効果は、ベイエリア活性化で大きな希望となりますが、観音像跡地活用は、慎重に取り組んでいきたいと考えています。



淡路クラブ(代表)
松本 英志

問 2025年万博と、その後の市政進展の施策に「古道道路整備」がある。市・県道を利用し、岩屋から大町の「コウノトリの里」まで約45kmもの整備計画だ。

市内事業者の雇用確保の取組は



シニア世代の就職説明会ポスター

問 市内に多くの企業が誘致され、活気が出ているが一方で雇用確保不足の課題も出てきている。市内企業の人材確保に向けた取組はどのようなものか。

答 市商工会等の事業に協力します
事業者が就労者を確保するための企業紹介や、求人情報発信などの働きかけはハローワーク等が行い、市としては商工会が行う企業向けの勉強会

問 市内に多くの企業が誘致され、活気が出ているが一方で雇用確保不足の課題も出てきている。市内企業の人材確保に向けた取組はどのようなものか。

答 市商工会等の事業に協力します
事業者が就労者を確保するための企業紹介や、求人情報発信などの働きかけはハローワーク等が行い、市としては商工会が行う企業向けの勉強会

問 市内に多くの企業が誘致され、活気が出ているが一方で雇用確保不足の課題も出てきている。市内企業の人材確保に向けた取組はどのようなものか。

答 市商工会等の事業に協力します
事業者が就労者を確保するための企業紹介や、求人情報発信などの働きかけはハローワーク等が行い、市としては商工会が行う企業向けの勉強会



住民目線の会
堀下 博史

や合同企業説明会等への協力を行っています。シニア世代の活用については、ハローワーク主催の55歳以上を対象とした「GO! GO! JOBフェア」が市役所内で開催され、このような就職説明会等に協力していきます。また、令和5年度には、シェアハウスを整備する費用の一部を補助する「就労者居住施設整備支援補助金」を創設する予定です。

その他の質問
● 大阪関西万博に向けた受入れ体制は
● ふるさと納税のこれからの取組は